

地域学校協働活動とは・・・

「地域学校協働活動」とは、地域の高齢者、成人、学生、保護者、PTA、NPO、民間企業、団体・機関等の幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子供たちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動です。

「学校支援地域本部」などの従来の地域の学校支援の取組との違いは、地域による学校の「支援」から、地域と学校のパートナーシップに基づく双方向の「連携・協働」へと発展させていくことを目指しています。地域が学校・子供たちを応援・支援するという一方向の関係だけではなく、子供の成長を軸として、地域と学校がパートナーとして連携・協働し、互いに膝を突き合わせて、意見を出し合い、学び合う中で、地域の将来を担う人材の育成を図るとともに、地域住民のつながりを深めることにより、自立した地域社会の基盤の構築・活性化を図る「学校を核とした地域づくり」を推進し、地域の創生につながっていくことが期待されています。

第八中学校では、

学校・家庭・地域が**一体**となり、学校の良さを伝えていくとともに、学校の活性化を図る手助けをする活動を行っています。土曜学習部の運営、学校行事・業務の協力、部活動の支援、広報、漢字・英語検定実施、PTA活動の協力などを行っています。

簡単に言うと・・・

**八中応援団**

です。

コミュニティースクール[学校運営協議会制度]とは・・・

「コミュニティー・スクール(学校運営協議会制度)」は、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「**地域とともにある学校**」への転換を図るための有効な仕組みです。八中は今年度導入。

「コミュニティー・スクール」では、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことができます。

法律(地教行法第47条の5)に基づいて教育委員会が学校に設置する学校運営協議会には主な役割として

＊校長が作成する学校運営の基本方針を承認する

＊学校運営に関する意見を教育委員会又は校長に述べるができる

＊教職員の任用に関して、教育委員会規則に定める事項について教育委員会に意見を述べるができるの3つがあります。

地域学校活動本部は本校1階にあります。都合上、本部にいない時もありますので、ご用の際は

地域コーディネーター歴**14年**  
この4月で**15年目**に突入!!

携帯番号 090-8027-8306  
メールアドレス kamatofu@gmail.com  
LINE ID fukudanabochi



LINE QRコード

まで、ご連絡下さい。よろしくお願いいたします。

本校卒業生(2人の息子)の母  
好きな食べ物は“チョコレート”  
好きなテレビ番組は“巷のウワサ大検証”  
それって実際どうなの会”  
座右の銘“苦しい時ほど笑ってごらん”(by 松岡修造)



こんな私でお役に  
立てることがあれば  
いつでもお声がけ  
下さい(\*^^)v

